

日本登山医学会認定山岳医・看護師講習会  
及び  
日本登山医学会認定国際山岳医・看護師講習会

# 2015年度宇都宮クラスタ 募集要項

## 【目次】

期日・場所	-----	2
概要・注意	-----	3
5月16日(土)「座学モジュール(必修)」の課程	----	4
5月17日(日)「実習モジュール(必修・選択)」の課程	-	6
<del>10月25日(日)「実習モジュール(選択)」の課程</del>	<del>----</del>	<del>8</del>
参加申し込みと費用	-----	9

2015年度のトレイルランニングは中止の可能性が高くなりましたので、国際認定を希望される方はフリークライミングを受講されることをお奨め致します。

宇都宮クラスタ申し込み先・問い合わせ先

[dimmutsunomiya@jsmmed.org](mailto:dimmutsunomiya@jsmmed.org)

認定山岳医講習会実行委員長 上小牧憲寛  
宇都宮クラスタ実行委員 稲田真/浦川陽子

## 【期日・場所】

2015年度のトレイルランニングは中止の可能性が高くなりましたので、国際認定を希望される方はフリークライミングを受講されることをお奨め致します。

### 期日：平成27年5月16～17日

座学モジュール(必修) 平成27年5月16日(土)午前・午後

実習モジュール(必修) 平成27年5月17日(日)午前

実習モジュール(選択) 平成27年5月17日(日)午後~~または同年10月25日(日)~~

### 場所：宇都宮市東市民活動センター(16日)及びサンカル(17日)

5月16日(土)

#### 宇都宮市東市民活動センター(ホールA)

住所：〒321-0968 宇都宮市中今泉3丁目5-1

電話番号：028-638-5784

JR宇都宮駅東口より徒歩約25分、東野バス平出工業団地行き「東図書館入口」下車徒歩3分

5月17日(日)

#### サンカル

栃木県宇都宮市今泉3-12-31

TEL 028-600-8266

JR宇都宮駅西口より徒歩10分

## 【概要・注意】

2015年度宇都宮クラスタは、日本登山医学会認定山岳医・看護師(国内山岳医・看護師)もしくはUIAA/ICAR/ISMM国際認定山岳医・看護師(国際山岳医・看護師)いずれの認定を取得するのに必要な複数のモジュールから構成されたクラスタです。

宇都宮クラスタは座学モジュールと実習モジュールにより構成されています。座学モジュールはいずれの認定においても必修です。実習はいずれの認定においても必修のモジュールと、国際認定のみ必修の選択モジュールがありますので、5ページ以降の課程をよくお読みください。いずれのモジュールも受講後に事後課題を提出していただき、各々について合否判定がなされます。

各モジュールごとに受講することは可能ですが、なるべく全モジュールをまとめて受講することをおすすめします。なお、各モジュール内の一部のみの受講は、過渡的措置の対象受講者以外は認められません。

5月16日(土)は高所医学3、登山中の口腔・顎・顔面、皮膚、眼のトラブル、山の有害ガス・電撃や有害生物による被害、女性・高齢者・身障者登山における問題、について座学を行ない、翌17日(日)午前基礎的山岳技術としてロープワークについて実習を行ないます。以上は国内認定、国際認定ともに必修です。これらに加え国際認定の取得希望者は、17日(日)午後のフリークライミング体験実習または10月25日(日)のトレイルランニング実習のいずれかを必ず選択していただきます。トレイルランニング実習は実際に開催される競技会に選手(ランニングドクター)として、あるいは救護班に医師として実働していただくことで受講とみなします。

今回は、5月16日(土)および17日(日)の講習会についてのみ募集いたします。

※ 2011年度の国際基準の改訂に伴い、旧課程から新課程へ移行措置があります。認定医プログラムへエントリーした年度によって、一部の講義は免除されます。5ページ以降を参照のうえ、必要な座学や実習を受講して下さい。

※ 駐車場が限られておりますので、研修会参加者はなるべく鉄道でご来場ください。

※ 本邦での認定医・看護師講習会は土日集中して行うため過密スケジュールです。講義や実習が遅延する可能性も考慮し、帰路の旅程については余裕のある計画をおすすめします。

※ いずれのモジュールについて、30分以上の遅刻、早退は不合格です。

### 【看護師の方々へ】

2014年度より看護師の参加が認められるようになりましたが、受講するコース・内容は医師と同一のものであります。又、諸費用に関しましては国際山岳ガイドによる指導料、施設使用料等が含まれておりますため、医師・看護師を問わず料金は一律とさせて頂いております(p10「参加申し込みと費用」参照)。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 【5月16日(土)「座学モジュール(必修)」の課程】

### 5月16日(土)午前

#### 「高所医学3」

9:00- 9:25 受付

9:25- 9:30 挨拶と宇都宮クラスタについて(実行委員:稲田真/浦川陽子)

9:30- 9:40 認定山岳医・看護師制度について(認定制度委員長:上小牧憲寛)

9:40-10:10 邦人登山者が訪問する高所地域の紹介(講師:増山茂)

10:10-10:55 高所における大気の性質と人体への影響(講師:稲田真)

10:55-11:05 休憩

11:05-11:50 高所順応と衰退、高山病(講師:増山茂)

11:50-12:50 高所に関する実践的理論(講師:上小牧憲寛)

12:50- 休憩

(昼食は各自で用意をお願い致します。なお休憩時間が短い為、事前に購入しておくことをお勧め致します。なお、会場にて飲食は可となっております。)

### 5月16日(土)午後

#### 「山岳医療上の諸問題について」

13:20-13:50 口腔・顎・顔面のトラブル(講師:井出里香)

13:50-14:05 皮膚のトラブル(講師:千島康稔)

14:05-14:20 眼のトラブル(講師:上小牧憲寛)

14:20-14:30 質問・休憩

14:30-14:45 有害ガス・電撃(講師:大橋教良)

14:45-15:00 山の有害生物(無脊椎動物)(講師:梶谷博)

15:00-15:15 山の有害生物(脊椎動物)(講師:梶谷博)

15:15-15:30 山の有害生物(植物)(講師:草鹿元)

15:30-15:40 質問・休憩

15:40-16:00 女性と山(講師:橋本しをり)

16:00-16:20 老人と山(講師:橋本しをり)

16:20-16:40 ハンディキャップと山(講師:橋本しをり)

16:40- 質問・解散

※ 旧課程の対象である受講番号94以前の受講生は、16日の座学「高所3」を受講しなくてもかまいません。ただし、会場費など経費の都合上、受講免除でも受講料金の減額はしません。また、受講免除者であっても、今後の勉強のため「高所3」を聴講することを大いに推奨いたします。

※ 全ての受講生は、講義内容に関連した事後課題が出題されますので、これに合格しなくては修了とみなされません(受講番号94以前の受講生は、「高所3」の事後課題は免除されます)。

※ 2010～2014年度の宇都宮クラスタ座学を受講し事後課題に合格している場合、16日の座学を受講する必要はありません。

※ 2013年度より宇都宮クラスタの講義区分が一部以下の様に変更されております。尚、2013年度「高所医学3」及び「山岳医療上の諸問題」の修了(受講・事後課題の合格)は、2012年度「高所医学3-1」・「高所医学3-2」及び「山岳医療上の諸問題」の修了(受講・事後課題の合格)と同等とみなされます。

—変更点—

・「高所医学」

<変更前:2012年度>「高所医学3-1」、「高所医学3-2」

<変更後:2013年度以降>「高所医学3」

・「山岳医療上の諸問題」

<変更前:2012年度>「耳鼻のトラブル」、「歯・口腔・顎のトラブル」

<変更後:2013年度以降>「口腔・顎・顔面のトラブル」

## 【5月17日(日)「実習モジュール(必修・選択)」の課程】

5月17日(日)午前

### 「山岳技術基礎・ロープワーク実習」

7:45- 8:00 受付

8:00-12:00 ロープワーク実習 (講師:国際山岳ガイド)

12:00- 休憩(午前のみ参加者は解散)

※ 昼食は各自で用意をお願い致します。なお休憩時間が短い為、事前に購入しておくことをお勧め致します。  
なお、会場にて飲食は可となっております。

※ ロープワーク実習は、山岳技術が未熟な受講者が少なくないことより2011年度から新設された山岳技術のモジュールで、国内、国際ともに全員必修です。立山クラスタや八ヶ岳クラスタの実習を受講し修了するためには、このロープワーク実習の内容が十分理解できていることが前提となります。

※ 2010年10月以前にエントリーした受講番号54以前の受講者は、ロープワーク実習が免除されます。しかし、今後、国内認定から国際認定への変更を目指す場合で、いまだ必修である宇都宮フリークライミング実習、立山クラスタ実習、八ヶ岳クラスタ実習のいずれかを修了していない受講者は、当ロープワーク実習を事前に受けておくことを強く推奨いたします。

※ 2011~2014年度宇都宮クラスタでロープワーク実習を修了し合格している受講者は、受講する必要はありません。2011~2014年度宇都宮クラスタでロープワーク実習を修了していない受講者は、フリークライミング実習、トレイルランニング実習、立山クラスタ、八ヶ岳クラスタを修了し合格していても当ロープワーク実習は免除されません。

※ 参加条件、装備は次ページを御参照ください。装備の不備は不合格です。例えば自転車用ヘルメットや登攀用でないポッドハーネスなどの使用は減点対象となります。

※ レスキューチームにおいて用いられるであろう基本的山岳技術の用語を用い意思疎通できるかについて事後課題が出題されますので、これに合格しなくては修了とみなされません。

## 5月17日(日)午後

### 「無雪期山岳スポーツ実習・フリークライミング実習」(選択科目)

12:30-13:00 受付

13:00-17:00 フリークライミング実習(講師:国際山岳ガイド)

17:00 解散

- ※ 今回のフリークライミング実習と10月のトレイルランニング実習は、本邦での無雪期山岳スポーツを実習するモジュールで、国際認定の取得希望者はいずれかを選択し履修する必要があります。昨年度までにいずれかを修了、合格している場合は受講する必要はありません。
- ※ 参加条件、装備は下記を御参照下さい。装備の不備は不合格です。
- ※ 登攀活動における基本的なシステムを理解しているかについて事後課題が出題されますので、これに合格しなくては修了とみなされません。

## 5月17日の参加条件(午前・午後とも)

ロープワークやクライミング実習を行なえる健康状態であること、山岳保険(登攀活動時の事故に対応した傷害保険)に加入していること、2015年度認定山岳医講習会募集要項で指定されている参考図書に記載されているロープワークを理解できていることが参加条件です。

## 5月17日午前の必要装備

運動に適した衣服、室内用運動靴またはクライミングシューズ、クライミング用ヘルメット、クライミング用ハーネス、環付きカラビナ2枚、カラビナ3枚、ソウンスリング長(120cm)2本、ソウンスリング短(60cm)2本、プルジックコード(150cm)2本、ATCやエイト環などの確保器(下降器)、ビレーグローブ(ヘルメットやハーネスカラビナなどは、登攀用に限りません。自転車用ヘルメットや登攀用でないポッドハーネスなどは減点対象です。)

## 5月17日午後の必要装備

午前の装備に加え、クライミングシューズ(運動靴は不可)、チョーク、チョークバック

## ~~【10月25日(日)「実習モジュール(選択)」の課程】~~

~~10月25日(日)午前～午後~~

~~「無雪期山岳スポーツ実習・トレイルランニング競技」~~

~~内容、装備、参加申込みなど、後日あらためて連絡いたします。~~

~~※ 国際認定の選択実習科目です。このトレイルランニングとフリークライミングの実習は、本邦での~~

2015 年度のトレイルランニングは中止の可能性が高くなりましたので、国際認定を希望される方はフリークライミングを受講されることをお奨め致します。

~~の救護班付けとして参加します。いずれも応療を求められた場合は、医師として実働し搬送も含め野外救急医療を行っていただきます。体験実習の一環ですので無報酬です。~~

~~※ 野外救急医療を実践的に行えるかについて事後課題が出題されますので、これに合格しなくては修子とみなされません。~~

~~※ 受付は9月頃にあらかじめ案内いたします。トレイルランニング実習を希望する場合、まだ申し込みしないで下さい。~~



## 【参加申し込みと費用】

### 参加資格

日本登山医学会認定山岳医・看護師講習会コースにエントリーし、受講番号を取得している医師、歯科医師または看護師。

※ エントリーは日本登山医学会のホームページの登録フォームから行なって下さい。年度途中からでもエントリー可です。

※ 救急救命士やその他の医療系資格保有者の受講については、まだ対応しておりません。

### 申し込み方法・費用・支払い方法

- ① 5月16日座学 12,000円(事前振込のみ、施設利用料含む)
- ② 5月17日ロープワーク 12,000円(事前振込のみ、施設利用料含む)
- ③ 5月17日フリークライミング 12,000円(事前振込のみ、施設利用料含む)

**4月30日**までに、参加費用合計を次ページ記載口座にお振込みのうえ、別紙の参加申請書ファイルをメールで添付しお申し込み下さい。

今回の参加申し込みは、5月16日、17日のモジュールのみ受け付けます。トレイルランニングについては、9月頃にあらためて受け付けます。

## 振込人名義

医師・歯科医師の場合

「姓名＋受講者番号＋クラス名」を記入して下さい。ATMやネットバンキングからの場合は、カタカナ又は半角英数字大文字で「姓名＋受験番号＋クラス名略語」を記入して下さい。

(例:小牧憲寛26宇都宮)

(例:カミコマキノリヒロ26UTSU)

看護師の場合

「姓名＋n＋受講者番号＋クラス名」を記入して下さい。ATMやネットバンキングからの場合は、カタカナ又は半角英数字大文字で「姓名＋n＋受講者番号＋クラス名略語」を記入して下さい。

(例:登山花子n001宇都宮)

(例:トザンハナコn001UTSU)

## 振込先

三井住友銀行 浦安支店 普通預金 店番号549 口座番号 6925195

口座名 日本登山医学会認定山岳医 事務局長 増山 茂

(ニホントザンイガクカイ ジムキョクチョウ マスヤマ シゲル)

締め切り **4月30日**まで

参加申請書をメールの添付ファイルでお送り下さい！

[dimmutsunomiya@jsmmed.org](mailto:dimmutsunomiya@jsmmed.org)